

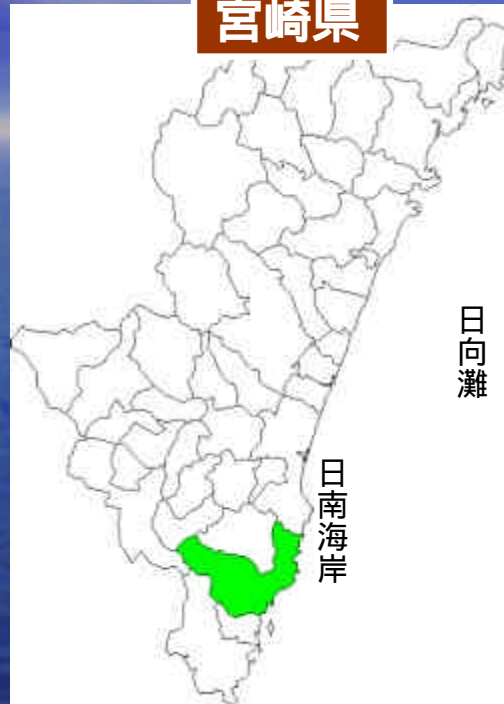
H15全国都市再生モデル調査

～油津地区・歴史的資産を活かしたまちづくりみちづくり調査～

九州



宮崎県



日南市



油津地区

日南市の概要

- 宮崎県の南部に位置する、人口約4万5千人の地方都市
- 国定公園の日南海岸や鵜戸神宮、九州の小京都と呼ばれる城下町飫肥などの観光地がある
- 「飫肥杉」「焼酎」などが特産



油津港は・・

- 宮崎県の重要港湾の一つ
- 天然の良港として、大正から昭和15年頃まで、マグロの水揚げ量日本一
- 堀川運河周辺には、江戸時代後期以降、昭和50年代に至るまで、飼肥杉の加工 製材所が立ち並んでいた

H15全国都市再生モデル調査 検討項目

1.地区観光交通コントロールのための駐車場配置計画の検討

- 1)魅力拠点を巡るための観光交通コントロールの検討
 - 地区活性化へ向けての観光交通誘導計画の検討
- 2)観光交通を誘導する駐車場配置計画の検討
 - 駐車場配置計画及び整備プログラムなど



歴史的環境を有する既成市街地



- 既存用地を利用した適切な駐車場配置計画
- 効率的な利用推進と段階的な整備

H15全国都市再生モデル調査 検討項目

2. 歴史的環境と調和した街並み景観形成コントロールの手法の検討

1) 都市景観形成計画の具体的展開の手法の検討

- 都市景観条例化への取り組みシナリオ及び運用体制などの検討

2) モデル景観形成ガイドライン(案)の検討

- 歴みち路線における町並み景観形成ガイドライン(案)の検討



- 景観条例の制定・平成17年度を目標
- 油津地区をモデルとした景観形成ガイドラインの策定を目指し、住民との合意形成を図るため、説明会を開催(継続中)

H15全国都市再生モデル調査 検討項目

3.登録文化財(油津赤レンガ館)の保存活用方針の検討

1)赤レンガ館の保存修復手法の検討

- 保存修復へ向けての技術的検討

2)赤レンガ館活用手法の検討

- 地元代表との協議に基づく活用方針、運営体制などの検討

3)保存整備及び運用手法の検討

- 保存活用へ向けた事業概要及び整備シナリオの検討



● 油津赤レンガ館及び旧河野家主屋等利活用検討委員会」の設立

➡ 現在まで委員会を2回、ワーキングを3回開催



H15全国都市再生モデル調査 検討項目

4.日南市まちづくり市民協議会などの活動支援

1)まちづくり市民協議会の活動支援

- 市民主体によるまちづくりソフト施策の基本的方向性

2)商店街活性化へ向けての活動支援

- 商店街再生に向けての取り組みと支援施策などの検討



意見交換会の開催 (官民協働によるまちづくりの推進)



まちづくりへの気運の向上と積極的な関わり合い

H15全国都市再生モデル調査

～油津地区・歴史的資産を活かしたまちづくりみちづくり調査～

(本調査の成果)

- 公共施設整備事業の情報公開や意見集約、合意形成のための地域住民との意見交換会による、官民協働のまちづくり手法の有効性が示された

(本調査の実施課程で顕在化した課題)

- 景観条例制定に取り組む一方で、制定までに地区内建築物の高さ規制などの手だてを早急に講じる必要がある

→ (課題に対して)

- 行政の役割と地区住民が主体となった景観づくりや水環境保全のための役割の明確化が必要
- 市民主導による歴史的建造物の利活用方策について、運営組織の設立に当たっての支援策を講じていく必要がある